

翫雀一上り

浪花へへさくやよふく帰り花梅の師匠へまつさきに

芝翫荘の■改めて阪玉と松の花みとり其君竹の狂言も

香草のやりのむかう見す桂馬にのつてとふし金銀の妙賀にて

飛車のことくの道中は角の芝居へなりかへる■つて

成て成駒屋 梅貝の絵